Sat. Nov 21, 2026

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 1 (2F Convention Hall 1)

Luncheon Seminar 11

司会：北川 雄光（慶應義塾大学）

[LS11-1] 腸脳相関の要は腸内細菌

*金井 隆典[1] (1. Keio University School of Medicine)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 2 (2F Convention Hall 2)

Luncheon Seminar 12

司会：辰巳 健志（横浜市立市民病院）

[LS12-1] 臨床試験エビデンスから再考するクローン病治療
〜小腸・肛門病変へのアプローチと長期寛解維持を見据えたトレムフィアの可能性〜

*山本 隆行[1] (1. 独立行政法人地域医療機能推進機構四日市羽津医療センター)

[LS12-2] リアルワールドデータから再考するクローン病治療
~肛門病変と腸管病変の包括的アプローチ~

*酒匂 美奈子[1] (1. 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 3 (2F Convention Hall 3)

Luncheon Seminar 13

司会：藤井 俊光（東京科学大学　消化器連携医療学）

[LS13-1] CD診療におけるオンボーの臨床的位置づけ
〜オンボーの基礎と臨床からの考察〜

*深田 雅之[1] (1. JCHO東京山手メディカルセンター　炎症性腸疾患センター)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 4 (2F Convention Hall 4)

Luncheon Seminar 14

司会：杉本 健（浜松医科大学 内科学第一講座）

[LS14-1] 潰瘍性大腸炎の長期的疾患コントロールに向けた新たな選択肢

*杉本 真也[1] (1. 慶應義塾大学医学部 内科学（消化器）)

[LS14-2] Unmet Medical Needsから考えるUC治療戦略 ―ゼポジアをどう活かすか―

*小林 拓[1] (1. 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 5 (1F 102)

Luncheon Seminar 15

Moderator: Shota Takano (Takano Hospital, Coloproctology Center, Japan)

[LS15-1] 直腸がん術後排便障害のマネジメント〜患者満足を高める治療介入のタイミングと選択〜

*岡本 亮[1] (1. 明和病院 消化器外科 骨盤底センター)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 6 (1F 103)

Luncheon Seminar 16

司会：絹笠 祐介（東京科学大学　消化管外科学分野）

[LS16-1] 大腸癌治療の最適化を目指して― TNT後のロボット手術とバイオマーカー治療の現在地 ―

*賀川 義規[1] (1. 大阪国際がんセンター　消化器外科/直腸がんセンター)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 7 (1F 107)

Luncheon Seminar 17

司会：山口 トキコ（マリーゴールドクリニック）、野﨑 元子（のざきクリニック）

[LS17-1] 女性の裂肛診療を考える-排便障害まで診る松島病院の取り組み-

*松島 小百合[1] (1. 松島病院)

[LS17-2] 女性患者のニーズに応える肛門科診療　-女性専用肛門科クリニックにおける診療と痔核手術の工夫-

*那須 聡果[1] (1. ウィメンズクリニック浦和)

[LS17-3] 女性の肛門周囲膿瘍　この治療で間違いない??

*伊禮 靖苗[1] (1. 大腸肛門病センター　高野病院)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 8 (1F 108)

Luncheon Seminar 18

司会：中村 志郎（互恵会 大阪回生病院 IBDセンター）

[LS18-1] 臨床試験と実臨床の経験からスキリージの位置付けを考える

*小柳 亮太[1] (1. 宇都宮記念病院 炎症性腸疾患科)

[LS18-2] 臨床試験と実臨床の経験からリンヴォックの位置付けを考える

*園田 光[1] (1. 東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 9 (1F 101-A)

Luncheon Seminar 19

司会：江﨑 幹宏（佐賀大学医学部内科学講座　消化器内科）

[LS19-1] UC診療における治療選択の新たな視点
―経口薬ベルスピティを活かす場面とは―

*横山 薫[1] (1. 北里大学医学部　消化器内科学)

[LS19-2] 多様化する潰瘍性大腸炎の治療-ベルスピティ錠®を選択する理由-

*竹内 健[1] (1. 辻仲病院柏の葉　消化器内科)

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 10 (1F 101-B)

Luncheon Seminar 20

司会：平能 康充（埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科（下部消化管外科））

[LS20-1] 現代の直腸癌手術における
経肛門アプローチの役割と導入について

*岡村 亮輔[1] (1. 京都大学 消化管外科)

[LS20-2] TaTMEの現在地と未来
ーTTSSから切り拓く経肛門アプローチー

*塚田 祐一郎[1] (1. 国立がん研究センター東病院 大腸外科)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

11:50 AM - 12:40 PM JST | 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 12 (1F 109)

Luncheon Seminar 21

司会：猪股 雅史（大分大学医学部 消化器・小児外科学講座）

[LS21-1] がんと宿主の相互作用に基づく腸内細菌叢、免疫栄養、漢方の協働を探る　～サルコペニア、全身性炎症制御へのアプローチ～

*問山 裕二[1] (1. 三重大学大学院　消化管・小児外科学)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 1 (2F Convention Hall 1)

Luncheon Seminar 11

司会：北川 雄光（慶應義塾大学）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

[LS11-1] 腸脳相関の要は腸内細菌

*金井 隆典[1] (1. Keio University School of Medicine)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 2 (2F Convention Hall 2)

Luncheon Seminar 12

司会：辰巳 健志（横浜市立市民病院）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

[LS12-1] 臨床試験エビデンスから再考するクローン病治療
～小腸・肛門病変へのアプローチと長期寛解維持を見据えたトレムフィアの可能性～

*山本 隆行[1] (1. 独立行政法人地域医療機能推進機構四日市羽津医療センター)

[LS12-2] リアルワールドデータから再考するクローン病治療
~肛門病変と腸管病変の包括的アプローチ~

*酒匂 美奈子[1] (1. 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 3 (2F Convention Hall 3)

Luncheon Seminar 13

司会：藤井 俊光（東京科学大学　消化器連携医療学）

共催：持田製薬株式会社

[LS13-1] CD診療におけるオンボーの臨床的位置づけ
～オンボーの基礎と臨床からの考察～

*深田 雅之[1] (1. JCHO東京山手メディカルセンター　炎症性腸疾患センター)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 4 (2F Convention Hall 4)

Luncheon Seminar 14

司会：杉本 健（浜松医科大学 内科学第一講座）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

[LS14-1] 潰瘍性大腸炎の長期的疾患コントロールに向けた新たな選択肢

*杉本 真也[1] (1. 慶應義塾大学医学部 内科学（消化器）)

[LS14-2] Unmet Medical Needsから考えるUC治療戦略 ―ゼポジアをどう活かすか―

*小林 拓[1] (1. 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 5 (1F 102)

Luncheon Seminar 15

Moderator: Shota Takano (Takano Hospital, Coloproctology Center, Japan)

共催：日本メドトロニック株式会社

[LS15-1] 直腸がん術後排便障害のマネジメント～患者満足を高める治療介入のタイミングと選択～

*岡本 亮[1] (1. 明和病院 消化器外科 骨盤底センター)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 6 (1F 103)

Luncheon Seminar 16

司会：絹笠 祐介（東京科学大学　消化管外科学分野）

共催：小野薬品工業株式会社

[LS16-1] 大腸癌治療の最適化を目指して― TNT後のロボット手術とバイオマーカー治療の現在地 ―

*賀川 義規[1] (1. 大阪国際がんセンター　消化器外科/直腸がんセンター)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 7 (1F 107)

Luncheon Seminar 17

司会：山口 トキコ（マリーゴールドクリニック）、野﨑 元子（のざきクリニック）

共催：マルホ株式会社

[LS17-1] 女性の裂肛診療を考える-排便障害まで診る松島病院の取り組み-

*松島 小百合[1] (1. 松島病院)

[LS17-2] 女性患者のニーズに応える肛門科診療　-女性専用肛門科クリニックにおける診療と痔核手術の工夫-

*那須 聡果[1] (1. ウィメンズクリニック浦和)

[LS17-3] 女性の肛門周囲膿瘍　この治療で間違いない??

*伊禮 靖苗[1] (1. 大腸肛門病センター　高野病院)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 8 (1F 108)

Luncheon Seminar 18

司会：中村 志郎（互恵会 大阪回生病院 IBDセンター）

共催：アッヴィ合同会社

[LS18-1] 臨床試験と実臨床の経験からスキリージの位置付けを考える

*小柳 亮太[1] (1. 宇都宮記念病院 炎症性腸疾患科)

[LS18-2] 臨床試験と実臨床の経験からリンヴォックの位置付けを考える

*園田 光[1] (1. 東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 9 (1F 101-A)

Luncheon Seminar 19

司会：江﨑 幹宏（佐賀大学医学部内科学講座　消化器内科）

共催：ファイザー株式会社

[LS19-1] UC診療における治療選択の新たな視点
―経口薬ベルスピティを活かす場面とは―

*横山 薫[1] (1. 北里大学医学部　消化器内科学)

[LS19-2] 多様化する潰瘍性大腸炎の治療-ベルスピティ錠®を選択する理由-

*竹内 健[1] (1. 辻仲病院柏の葉　消化器内科)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 10 (1F 101-B)

Luncheon Seminar 20

司会：平能 康充（埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科（下部消化管外科））

共催：Applied Medical Japan株式会社

[LS20-1] 現代の直腸癌手術における
経肛門アプローチの役割と導入について

*岡村 亮輔[1] (1. 京都大学 消化管外科)

[LS20-2] TaTMEの現在地と未来
ーTTSSから切り拓く経肛門アプローチー

*塚田 祐一郎[1] (1. 国立がん研究センター東病院 大腸外科)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会

Luncheon Seminar

Sat. Nov 21, 2026 11:50 AM - 12:40 PM JST | Sat. Nov 21, 2026 2:50 AM - 3:40 AM UTC | Room 12 (1F 109)

Luncheon Seminar 21

司会：猪股 雅史（大分大学医学部 消化器・小児外科学講座）

共催：東亜新薬株式会社 / 東亜薬品工業株式会社

[LS21-1] がんと宿主の相互作用に基づく腸内細菌叢、免疫栄養、漢方の協働を探る　～サルコペニア、全身性炎症制御へのアプローチ～

*問山 裕二[1] (1. 三重大学大学院　消化管・小児外科学)

©一般社団法人 日本大腸肛門病学会